

東海

東海の景況は、個人消費が横這いとなったものの、設備投資が持ち直すなど、持ち直し。

個人消費は、乗用車販売、コンビニエンスストア販売が増加したものの、大型小売店販売が減少し、全体では横這い。住宅建築は、貸家が増加したものの、持家、分譲住宅が減少し、全体では横這い。設備投資は、建築着工床面積が増加し、緩やかな持ち直し。公共工事は、独立行政法人等、市町村が増加し、やや上向き。輸出は、輸送機械、電気機械が増加し、上向き。

生産活動は、一般機械、電子部品・デバイスが増加し、緩やかな持ち直し。観光は、温泉地、観光地への入込客が伸び悩み、全体では横這い。雇用は、建設業、製造業、医療・福祉で新規求人数が増加し、緩やかな回復。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								